



コスモス

NO.40

校訓：支え合い 学び合い たくましく
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって
チャレンジする人を育てる」

合う友達・仲間

※〈つどい〉での校長の話

「～～～合い」の、〈合い〉の前にはいろいろな言葉が入りますが、《すばらしいともだち》に当てはまる〈～～～合い〉は何だと思いますか?たくさんあると思います。」

と問うたところ、多くの学年から多くの子が手を挙げてくれました(以前よりも多くなっていると感じます。すばらしいです。うれしいです。)。

〈助け合い〉〈支え合い〉などの発表がありました。

「こういう言葉が、財田小学校のここに書かれていますね(正門を入ってすぐの校訓の石碑)。何て書いてありますか?」と問うたところ、ちょっとあやふやな感じの子が多かったので、言葉の部分だけをアップにしてみました。

「いっしょに読んでみましょう。サンハイ。」

「支え合い 学び合い たくましく」

と、全校生でしっかりと読みました。

「〈支え合い〉〈学び合い〉は、〈～～合い〉なんだけれども、〈たくましく〉は〈～～合い〉じゃないけれど、〈たくましく〉を〈～～合い〉という言葉で表現するとしたら、どんな〈～～合い〉になると思いますか?」

「私(校長)は、《きそい合い》は〈たくましく〉になるんじゃないかなあと思います。」

「例えば今やっているなわとびで、友達が10回跳べたから、ぼく(わたし)も一生懸命に練習したら20回跳べるようになった。すると、今度は友達もまた一生懸命に練習して、30回跳べるようになった。こんなふうに、だれか

と、またはみんなで競い合っていくと、クラスや学校みんなの力がレベルアップしていきますよね。こういうことって今までにあったと思うのですが、一番経験があると思われる6年生、どんなことがありましたか?」

と6年生に問うてみました。すると、3、4人の子(もっと多かったかも)がサッと手を挙げ(すごい!)ました。一人の子を指名すると、「陸上練習でライバルと競い合いました。」

という趣旨のことを言ってくれました(すごい!!)。

実はこの後、「競い合うすばらしい友達や仲間のことを何と呼びますか?」

と問うて、《ライバル》(上級生は多くの子が知っていると思われますが、下級生は知らない子が多いと思われます。)を出そうと思っていたのですが、この6年生の子に、見事に先に言われてしまいました。

本校の校訓の〈たくましく〉は競い合う以外にもたくさんの意味があると思いますが、ライバルと競い合って、お互いに伸びていく姿も、たくましい姿だなあと思います。

「競い合うと言えば、もうすぐ冬のオリンピック・パラリンピックが始まります。スキーやスケートやスノーボードやたくさんの競技が、イタリアのミラノやコルティナ・ダンペツツォという所を中心に行われます。金メダルを目指して競い合ったり、ともに健闘を称え合ったりする場面を見て、いっしょに感動できたらいいなあと思います。」

※ つどいで話振り返って、少し修正(「もっとこう話せばよかったな

あ・・・。」と考えて)したり、子どもたちの発言等を思い出したりながら書いているため、実際とは少し違う部分があります。ご了承ください。

「生活習慣スクールキャラバン」今年も楽しく踊りました!!!



今年も県教委生涯学習課の『生活習慣スクールキャラバン』でmimikaさんたちが財田小学校にきてくれました。YouTube配信で練習をしてもらっていた♪生活習慣☆リズム感♪を踊ったり、よりよい生活習慣の大切さについて、クイズをしながら考えたりしました。

